

## いよいよ3学期、スタート！

～素直な子どもたちを前に、気持ちを新たに～  
明けておめでとうございます。

2026年が幕を開けました。今年の干支は午年。馬がまっすぐ前へ力強く進む姿を形容して、“前進する”あるいは“努力が実る”、縁起のよい年とされます。

皆様にとって、そして、子どもたちにとって、日々の努力が実を結ぶ年にならんことを、心から願っています。

1月8日（木）、冬休みを終え、3学期が始まりました。静まり返っていた校舎も、子どもたちの明るい声が響き、元気を取り戻したかのようです。誰一人休むことなく、全校児童が揃ってスタートを切ることができ、大変うれしく思います。

2時間目に始業式を行いました。式場となった学習室に集まった子どもたち。どの子も表情が引き締まり、落ち着いた姿で式に臨んでいます。長期の休みでちょっぴり緩んでいた気持ちも、学校が始まればパツと切り替えられるところは、本校の子どもたちのすごさのひとつです。

式の中の校長の話で、学校教育目標にからめて、「自ら考え挑戦し、一人一人の努力が実を結び、みんなで高め合える素晴らしい年にしてほしい」と伝え、3つのめざす具体的な姿を示しながら、「3学期もめざしていきましょう」とお話ししました。

しっかり前を向き、一言一言をもらすまいと、うなずきながら真剣に話を聴く姿があります。この素直な子どもたちにとって、1年の最後の締めくくりにふさわしい学期となるよう、気持ちを新たにしたいところで

す。  
数えると、今学期の授業日数は、50日ほどのようです。わずかな時間を大事にし、子どもたちのさらなる成長に向け、職員一同一丸となって努めてまいります。

保護者の皆様、地域の皆様、3学期も引き続きご支援・ご協力の程、どうぞよろしくお願い申し上げます。



## 楽しい冬休みであっても、 日々の努力を重ね・・・

休み時間、廊下で出会った子どもたちに、「冬休みはどうだった？」と尋ねると、「遠くにいるおじいちゃん・おばあちゃんに会えてうれしかった」「親戚の家に行って、いとこたちと久しぶりに遊べて楽しかった」「おうちの人と食事に行った」など、笑顔で教えてくれます。楽しく充実した冬休みだったことが、表情や言葉の端々に表れ、大変よく伝わってきました。

そのような中、先生が、「〇〇さんは、毎日漢字練習をしたそうですよ」と教えてくれました。早速、その子に話を聞きに行くと、「ほぼ毎日、漢字をノート1ページ分書いていました。お正月の時も書きました」とのこと。トータル21ページ漢字練習に励んだそうです。

また、別の学年の子は、3学期の持久走大会に向け、毎日家の周りを走って体力づくりに励んだそうです。

クリスマスの時もお正月の時も、めあての達成に向け、毎日欠かさず地道に取り組もうとする根気強さと実行力は、何ものにも代えがたい素晴らしいものです。

この努力が生む実りは、心身の成長のみならず、大きな自信となって次に生きるものとなることでしょう。

## 常に全力投球！～持久走大会に向けて～

1月20日（火）10：30から、持久走大会を行います。今年度は、高学年の子どもたちからの意見を踏まえ、運動場での実施としました。

この会に向け、12月中旬から、『もりもり持久走タイム』を位置づけ、子どもたちは本番同様の距離を毎日走り、練習に励んでいます。

練習では、自分の目標タイムをあらかじめ決めて、カードに記します。そして、達成に向け、その日のタイムと次回頑張りたいことを毎日記録するようにしています。その都度、走りを見直すことで、次の走りにつなげ、目標タイムに近づこう努めています。子どもたちは、練習といえども力を抜くことなく、常に全力投球です。

本番まであと少し。目標タイム達成に向け、頑張ってください。

